

みずしん上半期ディスクロージャー

2022年4月1日～2022年9月30日

MIZUSHIN REPORT

2022

経営理念

水島信用金庫は、地域社会との共存共栄を基本理念として、
地域金融機関の使命と役割に則って、
質の高い金融サービスを提供することにより、
地域と地域の人々の繁栄に貢献します。



©KSM

みずしんキャラクター ^{すいお}
水夢くん

「水」は水島信用金庫の水と生命の源である水、
「夢」はお客さまの夢の実現を表し、
「水夢くん」は環境保護への配慮と、
みずしんと地域を結ぶシンボルです。

いつも身近なパートナー、地域とともに、あなたとともに



水島信用金庫

はじめに

平素は私ども水島信用金庫に格別のご愛顧、お引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。この度2022年度上半期の業務概況を取りまとめた「上半期ディスクロージャー誌」を作成いたしましたので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

営業地区 (2022年9月末現在)

- 倉敷市、玉野市、総社市
- 岡山市 (旧御津郡御津町、旧御津郡建部町、旧赤磐郡瀬戸町を除く)
- 井原市 (旧小田郡美星町、旧後月郡芳井町を除く)
- 笠岡市、浅口市、浅口郡 (里庄町)
- 都窪郡 (早鳥町)、小田郡 (矢掛町)



経営状況



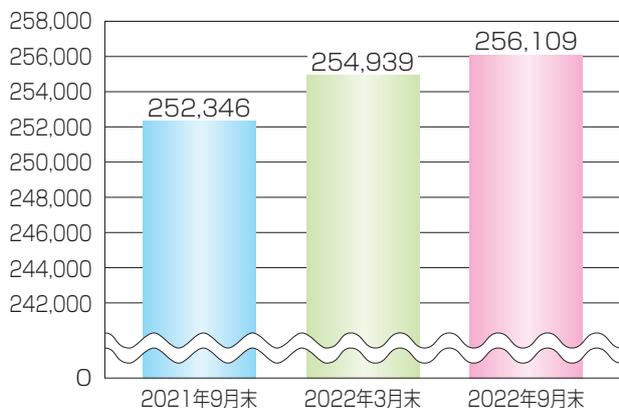
預金残高は、個人預金が順調に推移したことにより、前年度末比1,170百万円増加しました。貸出金残高は、地域の事業者の資金繰り支援を中心に取り組んだ結果、前年度末比1,021百万円増加しました。

収益面では、本業の収益を表す業務純益は246百万円、経常利益は363百万円となり、当期純利益322百万円を計上することができました。

また、金融再生法上の不良債権比率は3.56%、自己資本比率は10.60%となりました。今後も、資産内容の健全化に努めるとともに、地域金融機関として、地域の皆さまのご要望に寄り添った最適なご提案を通じ、質の高い金融サービスの提供に努めてまいります。

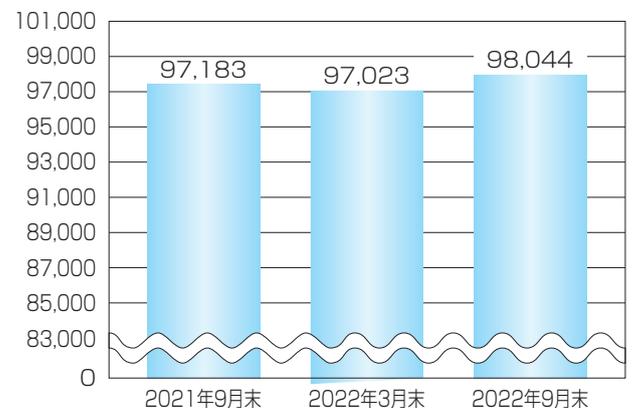
◎預金の推移

(単位：百万円)



◎貸出金の推移

(単位：百万円)

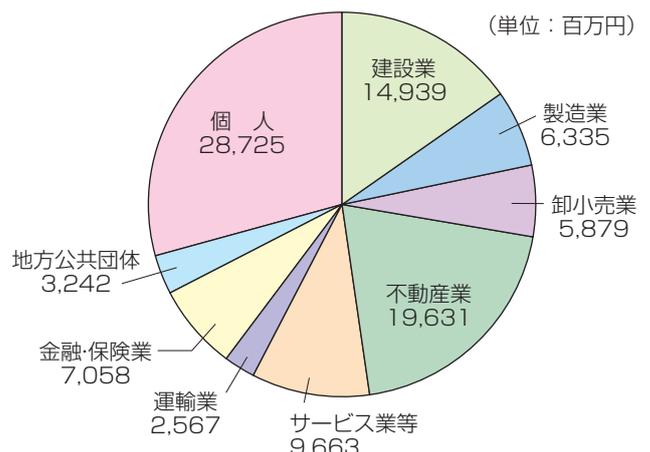


◎主要な経営指標の推移

項目 (単位)	2021年9月末	2022年3月末	2022年9月末
預金積金残高 (百万円)	252,346	254,939	256,109
貸出金残高 (百万円)	97,183	97,023	98,044
業務純益 (千円)	138,631	301,449	246,812
コア業務純益 (千円)	173,270	390,191	194,293
経常利益 (千円)	277,854	443,272	363,113
当期純利益 (千円)	255,500	318,083	322,629
単体自己資本比率 (%)	10.85	10.48	10.60
不良債権比率 (%)	3.54	3.44	3.56

◎貸出金の業種別内訳 (2022年9月末)

(単位：百万円)



事業承継支援への取り組み

高齢化や後継者不足を背景に、事業承継・M&Aのニーズが増大していることから、県下7信用金庫と以下の外部機関との連携により小規模事業者向けの円滑な事業承継支援を図る「岡山県しんきん事業承継プラットフォーム」を構築し、事業承継支援へ取り組んでおります。

◎外部機関

- 株式会社トランビ
- 一般社団法人おかやま中小企業支援実務家協議会
- 公益財団法人岡山県産業振興財団
- 岡山県事業承継・引継ぎ支援センター
- 信金中央金庫
- 信金キャピタル株式会社

単体自己資本比率（国内基準）

みずしの自己資本比率は国の定めた国内基準（4%）を上回る10.60%となっています。

◎自己資本の充実・調達手段の概要

当金庫は、地域金融機関としての社会的責任を果たしていくためには経営体質の強化が最重要課題であるとの認識のもとに、融資、余裕資金運用のバランスをとりながら経営の効率化や内部留保の蓄積をととして自己資本の充実に努めております。

自己資本比率は、金融機関の健全性をあらわす指標のひとつで、国内のみで業務を行う金融機関は4%以上が必要とされております。

2022年9月末の当金庫の自己資本比率は10.60%であり、「経営体質が健全で問題がない金融機関」に該当します。また、自己資本の大部分は、お客さまからの出資金や長年にわたり積み上げてきた利益剰余金等により構成されていることから、質・量ともに適切性を確保しており、当金庫の経営体質が健全であることを示しております。

◎自己資本比率の推移



◎自己資本の構成に関する事項

(単位：百万円)

項目	2022年3月末	2022年9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	11,082	11,404
うち、出資金及び資本剰余金の額	211	211
うち、利益剰余金の額	10,877	11,193
うち、外部流出予定額(△)	6	-
うち、上記以外に該当するものの額	△0	0
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	294	208
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	53	53
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	10,430	11,666
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	21	30
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-
前払年金費用の額	76	65
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	97	95
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	11,333	11,571
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	103,459	104,547
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	4,610	4,610
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	108,069	109,157
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)/(ニ))	10.48%	10.60%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。
なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

有価証券の時価情報

◎満期保有目的の債券で時価のあるもの

該当ありません。

◎その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	種 類	2022年3月末			2022年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	190	81	108	186	86	99
	債 券	23,658	23,372	285	12,938	12,722	216
	国 債	1,232	1,096	135	1,214	1,096	118
	地方債	3,983	3,969	13	612	605	7
	社 債	18,442	18,306	136	11,111	11,020	90
	そ の 他	12,143	11,631	511	10,938	10,520	418
	小 計	35,991	35,085	905	24,062	23,329	733
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	8	9	△0	3	4	△0
	債 券	27,744	28,023	△ 279	38,061	38,853	△ 792
	国 債	10,912	11,049	△ 136	16,531	17,000	△ 469
	地方債	9,903	9,992	△ 88	11,866	12,030	△ 164
	社 債	6,927	6,981	△ 53	9,664	9,822	△ 158
	そ の 他	11,205	11,524	△ 318	12,088	12,840	△ 751
	小 計	38,958	39,557	△ 598	50,154	51,698	△ 1,544
合 計	74,950	74,642	307	74,216	75,028	△ 811	

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

◎時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位：百万円)

	2022年3月末	2022年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
非 上 場 株 式	12	12
組 合 出 資 金	5	4
合 計	18	17

金融再生法開示債権及び信用金庫法開示債権(リスク管理債権)の保全・引当状況

金融再生法上の不良債権は、前年度末と比較して154百万円増加し、3,535百万円となっております。そのうち、担保・保証等、貸倒引当金で94.3%が保全されております。また、不測の事態などにより損失が発生しても、内部留保(利益剰余金)が十分あり、備えは万全です。

(単位:百万円、保全率・引当率%)

区 分	開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b) / (a)	引当率 (d) / (a-c)
破産更生債権 及びこれらに準ずる債権	2022年3月末	813	813	479	100.0	100.0
	2022年9月末	800	800	475	100.0	100.0
危 険 債 権	2022年3月末	1,987	1,981	1,509	99.6	98.7
	2022年9月末	2,155	2,145	1,698	99.5	98.0
要管理債権	2022年3月末	579	461	248	79.5	64.2
	2022年9月末	579	390	248	67.3	43.0
三月以上延滞債権	2022年3月末	—	—	—	—	—
	2022年9月末	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	2022年3月末	579	461	248	79.5	64.2
	2022年9月末	579	390	248	67.3	43.0
小 計(A)	2022年3月末	3,380	3,256	2,236	96.3	89.1
	2022年9月末	3,535	3,336	2,422	94.3	82.1
正常債権(B)	2022年3月末	94,737				
	2022年9月末	95,585				
総与信残高 (A) + (B)	2022年3月末	98,118				
	2022年9月末	99,120				

(注) 金融再生法開示債権は、貸出金以外の債権(債務保証見返、仮払金、未収利息等)も対象となっております。

事業者の皆さまの企業価値向上に向けた本業支援への取り組みについて

“みずしん”では、事業者の皆さまの販路拡大、生産性向上、事業承継などの経営課題の解決に向けた本業支援に積極的に取り組んでいます。

事業者の皆さまに寄り添った活動を行い、事業者の皆さまの利益に少しでも貢献していくことを目指しています。

さまざまな経営課題を解決に向けて全力でサポートしますので、お気軽にご相談下さい！

みずしん
本業支援 サポートプラン

〈みずしん〉では、幅広い経営課題解決のために、個々のお客様のライフスタイルに応じて、当金庫のネットワークを活かして経営に関わる課題を最適な解決策でお客様と共に考え、ご提案いたします。

1. 売上増加 販路開拓・マッチング、商品開発	2. 生産性向上 IT活用、設備導入・補助金活用
3. 雇用・労務 人材紹介、働き方改革、助成金活用	4. 創業 創業計画書策定、創業資金
5. 事業承継 自社株評価、後継者育成、M&A	6. 経営改善 経営計画策定、専門機関の紹介 税務・法務相談等

新しいデジタルサービス「みずしんケイエール」の取り扱いを開始

2022年10月3日（月）より、新しいデジタルサービス「みずしんケイエール」の取り扱いを開始いたしました。「みずしんケイエール」では、インボイス制度に対応した請求書の発行や、オンライン上で請求書の管理が可能であり、電子帳簿保存法にも対応しています。

なお、「みずしんケイエール」は、当金庫法人インターネットバンキング「みずしんビジネスバンキング」のご契約者さまに無料で提供させていただくサービスとなっています。

詳しくは、店頭または渉外担当者までお問い合わせください。

中小企業の皆さまと
しんきんをつなぐデジタルサービス

ケイエール

しんきんを、
いつもそばに。

お客様に寄り添ったライフプランサポートの取り組みについて

“みずしん”では、ライフプランについての“お困りごと”や“心配ごと”のサポートに積極的に取り組んでいます。

お客様に寄り添い、お客様のライフスタイルやニーズに合ったご提案をいたします。

さまざまな“お困りごと”や“心配ごと”の解決に向けて全力でサポートしますので、お気軽にご相談下さい！

ライフプランサポート

お客様のライフプランについての

お困りごとや心配ごとなど、私たちにお聞かせください！

●ご興味のある項目へを記載してください。

ためる・ふやす

- マイホーム購入 マイカー購入 結婚 教育 レジャー
 セカンドライフ 退職金運用 その他 ()

かりる

- マイホーム購入 マイカー購入 結婚 教育
 レジャー その他 ()

そなえる

- セカンドライフ 相続・贈与 病気やケガ ペットの病気やケガ
 介護 ご自宅の災害 その他 ()

その他サービス

- ライフプランシミュレーション表の作成 不動産活用
 法務・税務相談 その他 ()



みずしんでは、お客様のライフスタイルやニーズに合ったご提案をいたします。お気軽にご相談ください。

上半期ディスクロージャー2022

発行：2022年11月 水島信用金庫

〒712-8059 倉敷市水島西常盤町8番23号 TEL 086-446-2221(代)

<http://www.mizushin.co.jp/>

店舗一覧

- 本店 TEL 086-446-2229
- 連島支店 TEL 086-446-2251
- 福田支店 TEL 086-455-7990
- 寿町支店 TEL 086-446-1523

- 中島支店 TEL 086-465-2525
- 鶴の浦支店 TEL 086-448-2222
- 笹沖支店 TEL 086-423-1551
- 藤戸支店 TEL 086-428-7655
- 倉敷駅前支店 TEL 086-425-1313
- 西阿知支店 TEL 086-466-1521

- 水島南支店 TEL 086-456-4567
- 広江支店 TEL 086-456-4211
- 矢柄支店 TEL 086-446-0131
- 児島南支店 TEL 086-473-2801
- 羽島支店 TEL 086-427-4500
- 茶屋町支店 TEL 086-428-6221